



日農グループ 様

renino(レニノ)ブランディングツール

時期：2024年11月



赤シソの残渣(ざんさ)を再利用 アップサイクル技術により作られた ノートと名刺



天然色素のパイオニアである日農グループ様が、造形作家・デザイナーの鈴木尚和氏と協力して、天然色素の新たな活用をコンセプトとした新領域ブランド「renino(レニノ)」を立ち上げられました。

※renino(レニノ)は、天然色素を抽出した農作物の残渣をアップサイクルするプロジェクトです。

そこでrenino(レニノ)を紹介するツールとして、当社独自の印刷技術である友禅印刷を活用し、本来なら廃棄されるはずの、色素を抽出した後の赤シソ残渣(ざんさ)をインキ化し、紙に印刷した名刺とノートを作成しました。

reninoのロゴマークとキーデザインは、北海道遠別町の広大な畑と植物の種、大地のエネルギーをイメージした鈴木尚和氏制作のデザインを施し、自然界からのエネルギーを表現しています。

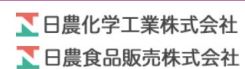
プロジェクトメンバー



みく ん 鹿遠産業株式会社

生産地(北海道 遠別町)

北海道の大地の恵みを受け、赤シソをはじめとする各種の農産物を栽培し、天然色素・エキスを抽出しています。



加工・販売

「天然色素のパイオニア」ニチノーカーは、創業以来自然の恵みを活かし食の彩(いろどり)に安心と安全をお届けしています。



タカラサブライコミュニケーションズ株式会社

印刷

独自の印刷技術「友禅印刷」で、天然色素の残渣をそのまま活用し、紙製品を制作します。



Art & Space Design Office
SPAZIO WORKS
スパジオワークス

デザイン

造形作家&デザイナーの鈴木尚和が「renino」の総合ブランディングデザインを手掛けます。